
アリスの教団

麒麟び～る

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

アリスの教団

【Nコード】

N8930T

【作者名】

麒麟びゝる

【あらすじ】

人間と人間ではない不思議な生き物達が共存する世界ラーズムの治安維持を任されているアリス教団……そこに住み教団の一員でもあるサバサバしていて適当な性格な主人公ライが個性的なキャラ達と共に色々な事件や異変を解決していく、それと同時に悲惨な過去が暴かれていく果たしてアリス教団とは本当に治安維持の為に作られた組織なのだろうか……？

00 終わり無き世界

暗くて広くて光のない世界、それが私の世界だった。
光がこんなにも愛おしいとは思わなかった。
私の世界はとても狭かったのだ

「ん……うつ……はあ、またこの夢か」
魔^{うな}されていたにも関わらず冷静に起き上がる女性。

艶^{つや}やかな黒い髪に純白のユリのような白い肌。
そして、何かを秘めているのか、哀愁の赤い瞳。
妖めかしい姿ではあるが、普通の女性に見えなくもない。
だが人間ではない、だからと言って化け物なわけでもない。

女性の名は、ライ・ヴァリール。

黒や赤を基調とした暗らつたい部屋でライは何を思ったのか、見た目に似合わない少女趣味なベットの上でため息をつく。
だるそうにベットから立ち上がり頭を押さえながらふらふらと窓に駆け寄り豪快にカーテンを開け、まだ寝たりないかというようにあくびをする。

「んー、今何時くらいだ……んと、今日の予定はなんだったけか」

部屋でうろつろしていると、ドアが静かにノックされる

「ライ様、起きてますか？ もうお昼です。起こすの忘れてました。」

ライ様と呼び起こしに来た女性はベル。

ライの身の回りのお世話をするはずの人なのだが、

忠誠心があるのか無いのかよく分からない行動ばかりするのでライも少々困っている。

ちなみにこの女性も人間ではない、獣族の猫である。

「お、起こすの忘れてたってそりゃねーや」

やれやれと目を細めベルを見るがベルは気にした様子もなく

ライが寝ていたベットに躊躇なく飛び込む

「いや、おい何してんだよっ！」

ライが驚き気味に怒鳴るとベルは何事も無かった様に静かにベットを整え始める。

優しく指摘しても真剣に怒ってもいつもこんな調子なのでライも徐々に慣れてきてしまっている、というかもうあきらめている状態だ。そのせいなのか最近は更に調子に乗ってきている気がしてならない。

ライはこれまた少女趣味な赤い大きな鏡台の前で黒く長い髪を梳かしながらベルに今日の予定を聞く。

「ありません、仕事して下さい」

ベルが素早く返事をする、何故か仕事をしろと釘を刺されてしまった。

「それじゃまるで私が仕事してないみたいじゃないか」

ライは少しはムツとした顔で髪を梳かし終えいつもの仕事着、真っ黒なパンツスーツに素早く着替えた。

「仕事してないじゃないですか、すぐサボっていつも中途半端ですよ。」

シユイ様や憂^{うれい}様がいなければとづくに解雇されてますよ」

シュイ様というのはライの兄……いや姉的存在であり、ある意味育ての親でもある人だ。

憂^{うれい}様というのはライの上司、二人ともライに溺愛しておりかなり甘い。

得にシュイの方は異常でライにとってはちょっと迷惑な人でもある。

「まあ、そんな日もあったかな」

ベルがなにか叫んでいるがライは、そんなもん知らんとばかりに部屋を出る。

「さあーで、今日は何するかなあー何か面白い依頼でもこねーかなあ」

すると前から見覚えありまくりの人が笑顔でこっちに向かってくる

「はは、なんか怒ってら……」

ライは渋々その人に向かって歩き出した。

00 終わり無き世界（後書き）

はじめて書く小説です！

これからどうかよろしくお願いいたします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8930t/>

アリスの教団

2011年10月9日07時50分発行